



ORIST

技術講習会

表面粗さ・輪郭測定機、超精密非球面測定機

地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センターでは、所有している試験研究機器等を用いて、企業の皆様の新技術・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用可能範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

◆日 時：令和2年1月21日(火) 14:20～16:20

(バスでお越しの場合、13:54に和泉中央駅を出発するバスで間に合います。)

◆場 所：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター (和泉市あゆみ野2-7-1)

当日は、講習開始時刻までに当研究所の玄関ホール 講習会受付にて、受付をお済ませください。担当者が講習会場にご案内します。(受付は講習会開始時間の10分前より始めます。)

◆定 員：5名(各社2名まで)

※ 受講票は発行いたしません。返信で受付をお知らせします。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 顧客サービス部

※ お申込みは、メール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2520) でお願います。

◆対象機器：

表面粗さ・輪郭測定機

機械加工された表面の凸凹は、製品の品質や機能に大きな影響を与えます。本装置は表面の様子(「ツルツルしている」、「ザラザラしている」等)を測定する「表面粗さ測定」機能と、ものの表面の全体的な姿・形(「凹んでいる」、「うねっている」等)を測定する「輪郭形状測定」の二つの機能を持っています。検出器を交換することなく、寸法公差(半径、角度、段差、ピッチなど)と表面粗さの測定が可能です。

超精密非球面測定機

近年の光学機器や情報関連機器の高機能化に伴い、それらに内蔵される光学部品(レンズ、ミラー等)には高度な非球面形状が求められています。非球面光学部品やその金型を高精度に製作するには、高精度な加工機に加えて高精度な形状測定機が不可欠です。本装置は非球面専用の形状測定機であり、原子間力プローブと呼ばれる独自の測定子を備え、急な傾斜をもつ非球面形状であっても、高精度かつ短時間で測定を行うことができます。

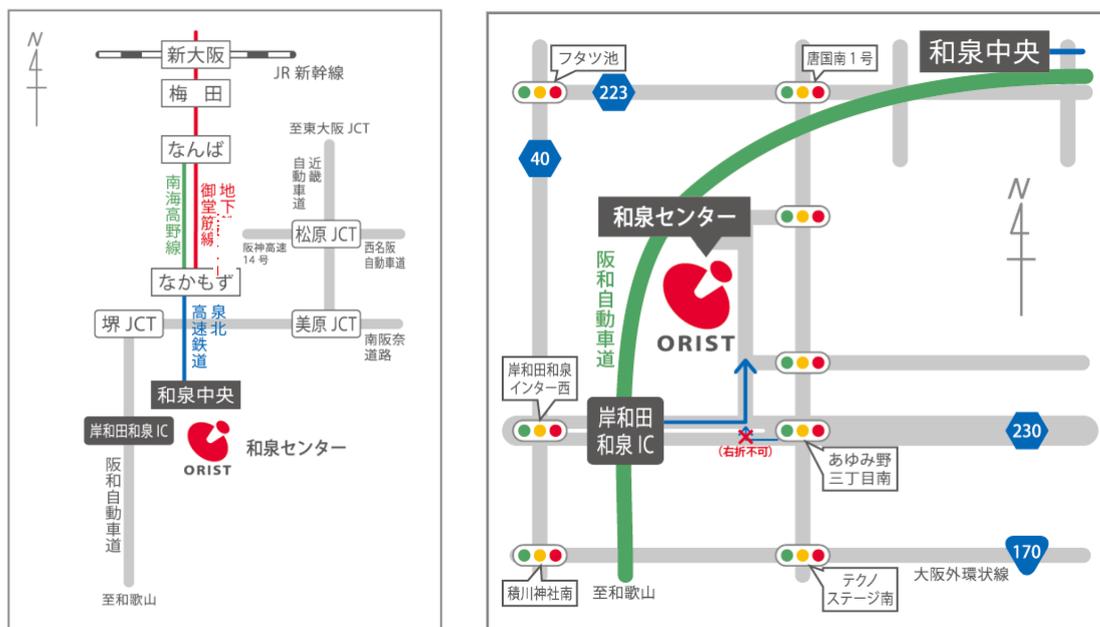
◆持ち込み試料について：本講習会では、受講者による持ち込み試料の対応はいたしません。

◆講習担当：

(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 加工成形研究部 本田 素郎、足立 和俊

・お問い合わせ先：顧客サービス部 TEL：0725-51-2518

大阪産業技術研究所 和泉センター 交通案内図（略図）



和泉中央駅バス乗り場5番から
研究所方面へのバスが出ております
和泉中央駅発バス時刻
9時：7, 27分
10時：3, 34, 57分
11時：21, 54分
12時～15時：毎24, 54分

駐車場は、入口から入って左手に
あります。ご利用下さい。

「大阪技術研前」で下車して下さい

FAX 0725-51-2520

技術講習会 申込書 テーマ「表面粗さ・輪郭測定機、超精密非球面測定機」 開催日：令和2年1月21日（火）

会社名			
所在地	(〒 -)		
参加者	所属：	役職：	氏名： (K)
	所属：	役職：	氏名： (K)
利用者カードをお持ちの方は、「K番号」のご記入もお願いします。			
連絡先	TEL：	FAX：	
講習会の情報源	① Webページ ②メール配信 ③チラシ ④他機関の情報 ⑤その他()		

※上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。

①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。

②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。

※ 講習会の申込状況の確認はこちら →<https://orist.jp/izumi/events/seminar/>

※ 講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「ORIST EXPRESS 和泉センター版」の配信を新規にご希望の方はこちら →https://orist.jp/mail_magazine/magazine_izumi.html